

平成29年度 小清水中学校学校評価(自己評価)のまとめ

評価結果について

- ① A～Dの数字は評価人数です。
 ② A:5点、B:4点、C:2点、D:1点で計算して評定を算出しています(5点満点)。
 ③ C評価が3人以上、D評価が1人以上の項目については、セルが黄色になっています。
 ④ 評定が4.3以上であれば緑のセルに、3.6よりも低ければ赤のセルになっています。

- (1) 評価項目のNo.1～No.60について、A、B、C、Dから選んで、項目ごとに○印を1つ付けてください。
 【A:十分である、B:おおむね十分である、C:やや不十分である、D:改善を要する】 ※C・Dの場合は改善策を記述欄に書いてください。
 (2) 基本的に自分自身のことについてではなく、「小清水中学校(で)は～」と考え、本校の教育活動を評価してください。
 (3) 「具体的な成果・課題」欄は、箇条書きで簡潔に記入してください。建設的なご意見をお願いします。

分野	No.	評価項目	A	B	C	D	評定
学校経営の重点及び指導の重点	1	職員集団は学校の教育目標を具現化するという意識のもと、日常の教育活動を行っているか。	3	9	1	0	4.1
	2	学年・分掌の組織は適正に配置され、十分に機能するものになっていたか。	1	7	4	1	3.2
	3	職員間の話し合いと共通理解を深めるための分掌部会、学年部会を適切に実施することができたか。	5	6	2	0	4.1
	4	生徒の個性の伸長を図る創意と調和のとれた教育課程の編成・管理がなされているか。	1	10	1	0	3.9
	5	少人数指導やTTなど、きめ細かな学習指導の充実と適切な評価がなされているか。	2	10	1	0	4.0
	6	自分の授業では、目標やまとめを意識し、1単位時間の授業の充実を図ることができているか。	2	10	0	1	3.9
	7	体験活動を取り入れ、課題解決的な総合的な学習の時間の取り組みが十分になされているか。	6	7	0	0	4.5
	8	24の価値項目を意図的に扱い、計画的に道徳の授業が行われているか。	6	6	1	0	4.3
	9	「特別の教科 道徳」の開始に向け、読み物教材を使った道徳の実践がなされているか。	6	4	3	0	4.0
	10	教師の共通理解に基づく生徒指導や地域・家庭・関係機関との連携による指導体制ができているか。	3	9	1	0	4.1
	11	いじめのない信頼を生む仲間づくりと不登校問題への積極的・組織的な対応がなされているか。	5	5	2	1	3.8
	12	学校と地域・家庭・関係機関との連携を深め、協力し合って、よりよい学校、よりよい生徒の育成に向けて継続的に指導することができているか。	3	9	1	0	4.1
	13	保護者との連携の強化と、地域へ信頼される活力ある学校教育活動が展開されているか。	3	9	1	0	4.1
	14	家庭・地域への積極的な情報の発信がなされているか。	6	7	0	0	4.5
教務部	15	行事などを各教育活動のねらいを十分に達成するとともに、日常活動への意欲を喚起することを目指して、各部間の連絡調整を行い、見直しを持った教育課程の推進に努めているか。	4	8	1	0	4.2
	16	計画的な見通しのもとに適切な時間配当を行い、年間授業時数を確保することができているか。	7	5	1	0	4.4
	17	基礎・基本の確実な定着と確かな学力の向上を図る授業の改善の取り組みがなされているか。	3	8	2	0	3.9
	18	教科指導の目標と方法を明確にし、指導と評価の一体化を図る評価システムを構築しているか。	4	6	3	0	3.8
	19	学習習慣(授業に臨む姿勢と家庭学習)の定着を目指し、日常実践の工夫・改善を図ることができているか。	4	6	3	0	3.8
	20	自らの進路を選択決定できるように、発達段階に応じた進路指導の計画を立て実践することができているか。	3	4	5	1	3.2
	21	道徳・特別活動を通して、人と人との在り方を考えさせると共に、個や集団を向上させようという意欲や態度を育成させることができているか。	3	9	1	0	4.1
	22	総合的な学習の時間を通して、課題解決的な能力を育てたり将来の生き方を考えさせたりすることができているか。	3	9	0	0	4.3
生徒指導	23	生徒の実態を的確に把握し、問題行動の早期発見、早期解決に努め、問題行動の防止及び適切な指導を図ることができているか。	4	9	0	0	4.3
	24	全職員が共通理解に基づき、共通行動をとり、相互連絡や情報交換を密にしながらい貫した指導を図ることができているか。	3	7	2	1	3.7
	25	いじめと不登校の早期発見、早期解決に努め、学校・家庭・関係機関との連携をとり、継続的に指導することができているか。	4	8	1	0	4.2
	26	共感的な生徒理解に努め、教師と生徒の信頼関係に基づく生徒指導がなされているか。	4	9	0	0	4.3

指導部	27	あいさつや言葉遣い、礼儀等、基本的な生活習慣の指導が全職員によって十分なされているか。	1	11	0	1	3.8
	28	自治活動の充実と生徒会活動への参加を通して、生徒が自治意識と所属感・連帯感を味わうことができ、豊かな心が育つような指導を心がけているか。	2	10	1	0	4.0
	29	行事のみならず、日頃の学校生活の向上を目指した生徒会活動が行われているか。	4	8	1	0	4.2
	30	部活動を通し、技能・体力の向上、及び社会性や人間性の育成を図ることができているか。	4	7	2	0	4.0
研修部	31	研究推進にあたり、日常実践の充実化と有効な研究資料の収集とその考察を図る中で、全教師の力量を高めることができているか。	3	9	1	0	4.1
	32	授業力の向上をめざして、各教科の授業研究を中心とした研修の充実がなされているか。	6	6	1	0	4.3
	33	教科部会での交流を密にし、指導の充実、指導力の向上に努めることができているか。	1	8	1	1	3.6
	34	研究会等、外部からの情報の積極的な導入や環流活動の推進がなされているか。	3	6	4	0	3.6
	35	視聴覚機器やコンピュータ機器を整備・充実し、さまざまな教育活動に活用することができているか。	2	7	3	1	3.5
保健体育部	36	効果的かつ利用しやすい雰囲気作りを心掛けた保健室経営を行うことができたか。	9	4	0	0	4.7
	37	保健だよりなどを通じて、学校の保健活動に理解や協力が得られるよう、家庭や地域に情報を発信している。	12	1	0	0	4.9
	38	学級・学年や部活動と連携し、いじめや問題行動等の早期発見、早期対応に努めている。	5	8	0	0	4.4
	39	事故等発生時の組織的な対応手順について、全職員に周知徹底されている。	7	6	0	0	4.5
	40	日常の保健体育活動や各種行事を通して自主的に自他の健康や体力の向上に取り組み、明朗で逞しい生徒を育成することができているか。	5	8	0	0	4.4
	41	学校医や学校歯科医等と連携し、日常的な保健指導や健康指導を行っている。	5	7	1	0	4.2
支援部	42	個別の指導計画・支援計画を作成し、個に応じた適切な指導がなされているか。	6	5	1	0	4.3
	43	学級・学年間の信頼と相互理解に基づく調和のとれた運営及び支援活動の推進がなされているか。	3	9	0	0	4.3
	44	支援を必要とする児童生徒に対する共通理解を図り、取り組みがされていたか。	5	6	1	0	4.3
	45	家庭との連携を密にし、学校における指導の意図が十分保護者に伝えられているか。	4	8	0	0	4.3
学校事務	46	予算は計画的に執行し、適切に運用されていたか。(私費会計も含む)	5	7	0	0	4.4
	47	予算要望書は全職員の共通理解のもと作成されたか。	5	7	0	0	4.4
	48	公文書の管理・廃棄は適切に実施されていた。また学校で集積している個人情報も適切に保護・管理されていたか。(電子データを含む)	4	7	1	0	4.2
	49	施設の修繕等は速やかに実施され、校地、校舎諸施設が安全に維持・管理されていたか。	5	7	0	0	4.4
	50	備品・教材は活用に支障がないよう整理整頓され、保管場所が明確になったか。	5	3	4	0	3.8
学年・学級経営(自分の所属学年を)	51	学年目標は、学校の教育目標及び年度の重点の達成を目指して作成されていたか。	3	9	1	0	4.1
	52	日々の学年経営は、具体的な経営計画に基づいて意図的に進められていたか。	3	9	1	0	4.1
	53	学年の学習指導は適切におこなわれていましたか。	3	9	1	0	4.1
	54	学年の生活指導は適切におこなわれていましたか。	5	6	2	0	4.1
	55	学年の総合的な学習の時間は適切におこなわれていましたか。	4	7	1	0	4.2
	56	学年の道徳指導は適切におこなわれていましたか。	5	7	1	0	4.2
	57	学年の特別活動指導は適切におこなわれていましたか。	5	7	1	0	4.2

振り返って	58	学年の進路指導は適切におこなわれていましたか。	7	5	1	0	4.4
	59	学年行事は、学年部の教師間で協力し、組織的、計画的に進めることができたか。	6	4	3	0	4.0
	60	学級通信や三者懇談、参観日、学級懇談等を充実させ、家庭との連携を深めることができたか。	6	5	2	0	4.2
合 計			4.3	7.2	1.2	0.1	4.1